

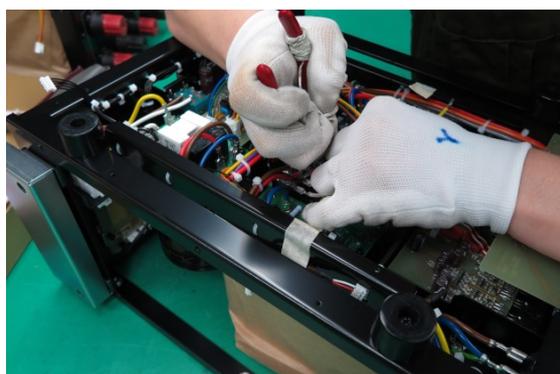
設計時と寸分違わぬ製品を生み出すには、高度な製造技術と品質管理体制が要求されます。アキュフェーズの製造ラインには、製品が一定の時間で移動するベルトコンベアがありません。熟練技術者が一台一台納得いくまで精魂を込めて調整や検査、試聴を行います。とくに性能検査は大変厳しく、全入出力端子、全項目が保証特性を満足することを確認します。そのため、生産台数は一日二十数台にとどまります。

アキュフェーズ製品は、以下の工程を経て出荷されます。

1. 本体組立・配線
2. 配線・動作検査
3. 連続運転試験
4. 調整・性能測定
5. 外装部品取り付け
6. 振動試験
7. 実動検査
8. 安全試験
9. 出荷検査
10. 梱包

■ 本体組立・配線

組み立てたシャーシに電子部品や回路アッセンブリーなどを組み付け、内部配線を行います。



■ 配線・動作検査

シャーシに組み立てられた回路や部品の不良、誤配線、基本的な動作などを検査します。



■連続運転試験

初期不良の摘出と音質を安定させる目的で、実際に動作させながら 24 時間以上の連続運転試験を行ないます。



■調整・性能測定

熟練技術者による入念な調整と全項目の性能測定を行ないます。とくに調整は、検査規格を満足するポイントに調整するのではなく、その製品が達成できる最良のポイントに調整します。例えば、パワーアンプは内部配線の物理的な位置までも調整して、ひずみや雑音が最も低くなる状態へ調整します。



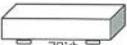
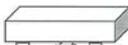
■外装部品取り付け

パネルやツマミ、ケースなどの外装部品の取り付けを行ないます。一般的なオーディオ機器は、パネルやツマミなどをそのまま取り付けると一定の誤差範囲内に収まるように設計されています。しかし、アキュフェーズ製品は、パネルやツマミの取り付け位置を調整できるように設計しています。これは、製品ごとに取り付け誤差を最小にするためです。キズやホコリの有無など細部にわたる入念なチェックも同時に行います。



製品履歴カード

製品履歴カードは、医師が患者の病状や処置の経過を記録するカルテに相当する記録簿です。製造ラインでは、製品一台ごとに製品履歴カードを作成し、製造中の経過をすべて記録します。創業時に製造した最初の製品から現在に至るまでの全製品のカードを保管しているため、市場での故障、修理の際に参考データとして活用することができます。

履歴カード		機種名 E-600		電源電圧 ①100v U120v K220v/C E230v		セットNo. 1555		実2					
型番	4045-0538	100台/ロット	年月日(開始)	16/4/25	(終了)	5/12	シリアルNo.	E6X	検出機				
配線	① 調1	② 調2	③	仕1	⑤	仕2	⑥	実1	⑦	実2	⑧	出機	⑨
配線	セーズ又はプレーカの容量が規定通りである事				実2	外観及び操作部分に危険性部位が無い事(ノリ、突起物)							
配線	電源一次側の配線、コネクタ及び半田が指示通りである事				実2	絶縁耐圧試験 合格				アース導通試験 合格			
実1	電源二次側の配線、コネクタ及び半田が指示通りである事				出機	外観検査 合格				動作検査 合格			
工程	判定	不良内容	原因及び修理内容		交換部品								
3		蓋調整OK											
6		バックパネルキズ	バックパネル交換		バックパネル								
8		ガラス内側汚れ	除去										
出機 OK													
 フロント			 ガラス			 バック			乾電池使用 量産装置				

各工程の判定基準は検査手順書及び仕様書による

Accuphase Form:311-4002-60



■振動試験

製品を動作させながら振動機で一定の振動を加えて、ハンダ付けの不良や接触不良、異物の混入などを検出します。振動試験は、一般的なオーディオ機器の製造時にはほとんど行われない工程です。



別工程

フロントパネル・アッセンブリやCDプレーヤーのドライブ・メカニズムなどは、別工程で組み立てられて本ラインへ供給されます。



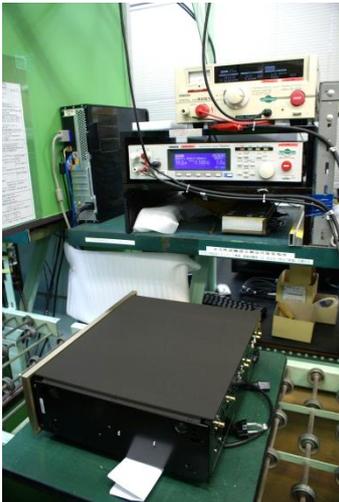
■実働検査

実際に製品を動作させながら人間の五感を使った感覚的な検査を行います。製品の音質はもとより、表示器の明るさやスイッチを操作したときの感触、動作音といった細かいところまで厳重に検査します。



■安全試験

製品を安全に使用するために重要な電源の絶縁試験とアース導通試験を行います。



■出荷検査

安全試験までの工程は製造部門の管轄ですが、出荷検査は品質管理部門の管轄です。品質管理部門が独自に定めた検査規格で出荷の良否を判定します。

一般に、品質管理部門が行う検査は適当な割合で選んだ製品だけを検査する『抜き取り検査』です。しかし、アキュフェーズは高い品質を維持するため製造したすべての製品を検査する『全数検査』を行います。



■梱包

出来上がった製品は、日本国内で入手できる最高ランクの段ボールによる二重構造の外装箱に収められ、製品倉庫に保管されます。

